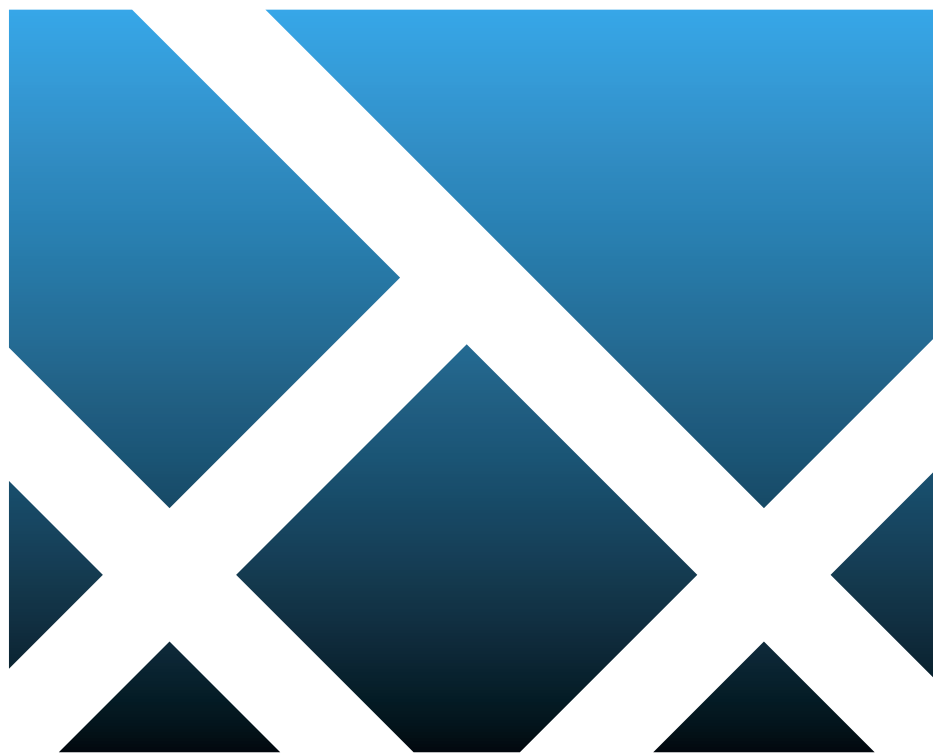


RETAN PG ECO



CLEAR HXseries

レタンPGエコ クリヤーHXシリーズ

レタンPGエコ クリヤーHXシリーズ

1. 特徴

HXシリーズは作業性を重視した環境配慮型万能クリヤーです。

■PRTR届出対象外 ※PRTR対象物質(政令で定められた第一種指定化学物質)の含有量1%未満を達成しました。

■特定化学物質障害予防規則(特化則)対応

2. 製品概要

クリヤー名	製品コード	製品名	適応	容量	危険物分類
HX(M) ベース	94-381-034	レタンPGエコクリヤー HX(M)ベース	「特化則」 「PRTR」 対応	16L	4類第2石油類
HX(Q) ベース	94-381-035	レタンPGエコクリヤー HX(Q)ベース		16L	4類第2石油類
スタンダード硬化剤	64-381-007	レタンPGエコクリヤー HXスタンダード硬化剤		4L	4類第1石油類
ハイフロー硬化剤	64-381-006	レタンPGエコクリヤー HXハイフロー硬化剤		4L	4類第2石油類
プラスチック硬化剤	64-381-005	レタンPGエコクリヤー HXプラスチック硬化剤		2L	4類第2石油類

●クリヤーHX (M)

NAD樹脂採用により、タレに強く、とくに磨き作業性を重視したタイプ。外観は、独特の乳白色をしています。
[速乾高磨き性タイプ]

●クリヤーHX (Q)

特殊樹脂触媒添加方式の採用により、ポットライフ(可使用時間)に余裕があるものの硬化スピードを加速度的に速くすることを可能としました。
[高仕上り常温乾燥タイプ]

●スタンダード硬化剤

タレにくく、指触乾燥が速い

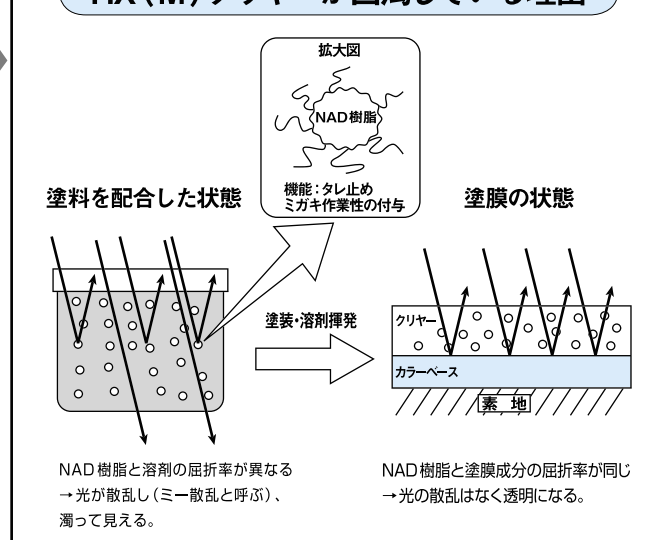
●ハイフロー硬化剤

肌の伸びが良く、高温時のナジミ性が良い

●プラスチック硬化剤

塗膜に柔軟性を与える

HX(M)クリヤーが白濁している理由



3. ベース、硬化剤、シンナーの混合量

	鉄板部、FRP素材の塗装		プラスチック素材の塗装	
	HX(M) 100	HX(Q) 100	HX(M) 100	HX(Q) 100
ベース				
硬化剤	HXハイフロー または HXスタンダード 50		HXプラスチック 60	
レタンPGエコシンナー 各種	5~35	5~30	25~40	25~40

※シンナーはPGエコHSシンナー、PGハイブリッドシンナーも使用可能。

※塗料が低温で保管されている場合、加温してご使用ください。

4. スプレーガンの標準条件

	HX(M)、HX(Q)
吐出量(回転数)	2.0~3.0
エア圧力(手元)(MPa)	0.15~0.2
スプレーガン距離(cm)	10~25
パターン幅	全開

※スプレーガン イワタKIWAMI-1-14KP6

RETAN PG ECO CLEAR HX series

5. 硬化剤の選択基準

ベース	硬化剤	温 度			指触時間 (20℃)
		10℃	20℃	30℃	
HX(M)	スタンダード	◎	◎	○	3分
	ハイフロー	○	◎	◎	8分
HX(Q)	スタンダード	◎	◎	○	5分
	ハイフロー	○	○	◎	10分

表の見方 ◎：推奨 ○：使用可能 ：常温乾燥可能

●ドア以下の 小面積を 塗装する場合

ベース	硬化剤	温 度							
		5	10	15	20	25	30	35	40
HX(M)	スタンダード								
	ハイフロー								
HX(Q)	スタンダード								
	ハイフロー								

●ドア以上の 面積を塗装 する場合

ベース	硬化剤	温 度							
		5	10	15	20	25	30	35	40
HX(M)	スタンダード								
	ハイフロー								
HX(Q)	スタンダード								
	ハイフロー								

●乾燥時間(コンパウンドミガキ可能時間)

HX(M)：60℃×15分

HX(Q)：60℃×20分 20℃×5時間(スタンダード硬化剤)、
30℃×4時間(スタンダード硬化剤)、30℃×5時間(ハイフロー硬化剤)

- 強制乾燥される場合はスタンダード硬化剤とハイフロー硬化剤は、硬化性に差はありません。
常温乾燥の場合はスタンダード硬化剤の方が速くなります。
- HX(M)ベースにスタンダード硬化剤を使用しても常温乾燥できませんので必ず強制乾燥してください。
- クリアー塗装後に再補修する場合には、クリアーのコンパウンド磨き可能時間の2倍以上乾燥を行ってから実施してください。

●HXプラスチック用硬化剤を使用した場合の乾燥時間(コンパウンドミガキ可能時間)

HX(M)：60℃×30分

HX(Q)：60℃×40分

6. 硬化性の比較

項 目		HX(M)		HX(Q)	
		スタンダード	ハイフロー	スタンダード	ハイフロー
指触乾燥時間(20℃)		3分	8分	5分	10分
コンパウンドミガキ可能時間		15分/60℃	15分/60℃	20分/60℃	20分/60℃
常温乾燥の可否と コンパウンドミガキ可能時間		×	×	○ 5時間	○(30℃以上) 5時間
屋外放置可能時間		15分/60℃+ 16時間	15分/60℃+ 16時間	20分/60℃+ 16時間 16時間/20℃	20分/60℃+ 16時間 16時間/30℃
ポットライフ	10℃	6時間		6時間	
	20℃	4時間		4時間	
	30℃	2時間		2時間	

●塗料が低温で保管されている場合は、調合作業開始前に塗料を2時間程度5℃以上の場所に放置するなど、塗装作業に適した温度に調温し、よく撹拌してご使用ください。

7. 希釈シンナーの選び方

●レタンPGエコ シンナーの選び方

塗装面積	シンナータイプ	温 度 (℃)								
		5	10	15	20	25	30	35	40	
ドアパネル 1枚程度	40									■■■■■■■■■■
	40と30を混合									■■■■■■■■■■
	30									■■■■■■■■■■
	30と20を混合									■■■■■■■■■■
	20									■■■■■■■■■■
	20と10を混合									■■■■■■■■■■
	10									■■■■■■■■■■
全塗装 または ルーフ・ ボンネット	10と5を混合									■■■■■■■■■■
	5									■■■■■■■■■■
	40									■■■■■■■■■■
	40と30を混合									■■■■■■■■■■
	30									■■■■■■■■■■
	30と20を混合									■■■■■■■■■■
	20									■■■■■■■■■■
	20と10を混合									■■■■■■■■■■
	10									■■■■■■■■■■

●レタンPGハイブリッド シンナーの選び方

区分	塗装面積	タイプ PGHBシンナー	温 度 (℃)								
			5	10	15	20	25	30	35	40	
希 釈 シ ン ナ ー	ドアパネル 1枚程度	35									■■■■■■■■■■
		30									■■■■■■■■■■
		25									■■■■■■■■■■
		20									■■■■■■■■■■
		15									■■■■■■■■■■
	全塗装 または ルーフ・ ボンネット 程度	10									■■■■■■■■■■
		35									■■■■■■■■■■
		30									■■■■■■■■■■
		25									■■■■■■■■■■
		20									■■■■■■■■■■
		15									■■■■■■■■■■
		10									■■■■■■■■■■

注) ブース内の風速等で変化します。

8. つや消し剤添加量 とつやの関係

